



校長室だより No.6 令和4年5月27日(金)

笑顔があふれた2年ぶりの運動会

「それいけ常磐っ子 216人の力を集めろ 楽しみながら 勝利を目指せ！」

5月21日(土)の曇天とはうって変わって、22日(日)はさわやかな青空が広がりました。朝早くから教職員が集合して運動会を成功させるために急ピッチで準備を進め、おやじの会の方々も、保護者用テントを増設してくださり、感染症拡大防止に加えて熱中症対策も講じながら、予定時刻通りに運動会を開催することができました。



2年ぶりの運動会は、かけっこ、リレーの競技に加えて、低学年の玉入れ、中学年の台風の目、高学年の滝の陣を予定していました。しかしながら、どの学年の教師もよりよいものを目指して趣向を凝らし、華やかな手具を使ったり、盛り上がるようなアイデアいっぱいのダンスや運営方法を考えたりしながら、子供たちの「ときめく心 きらめく姿 わかりあう仲間」が感じられるような、魅力的な演技を子供と一緒に築き上げました。

低学年の「ジャンボリトッキー」は、低学年の可愛らしさを前面に引き出す振り付けと隊形移動で、観客を笑顔いっぱいにしました。中学年の「カラフルタイフーン」は、子供たちからも「ダンスが楽しい！」という声が聞かれ、元気いっぱいにリズムカルなダンスを披露してくれました。



高学年の「Color Of Battle」は、これまでの紅白2チームに分かれての対戦から、カラー対抗の4チームに分かれての、各カラーの団結力を強めた勇壮な対戦となり、チームリーダー中心にどの班も熱く燃え上がることができました。

盛り上がったのは、子供たちだけではありません。最高学年の6年生リレーに出場し、教職員チームの本気の走りとはバトンパスを披露しました。



「大人げない」という子供たちの声をものともせず、アンカーこそ子供に追いつかれましたが、それまではぶっちぎりの独走でした。筋肉痛になった教職員が多数出てしまったことは否めません…。

そして最後は全校児童による綱引き。まさにカラーの意地をかけた力と力のぶつかり合い。どの班も全力を出し切り、最高のパフォーマンスを見せてくれました。



運動会後の片付けも、たくさんの保護者や地域の方々が手伝ってくださったおかげで、予定より早く終わることができました。こんなに素晴らしい運動会ができたのも、保護者やPTA、おやじの会、地域の方々のご協力のおかげです。子供たちの心に残る、笑顔あふれる最高の運動会を本当にありがとうございました。